

住民自治によるまちづくり基本条例に基づく情報共有について

■第2回審議会における議論の取りまとめ

(1) 情報発信、共有の現状に対する意見

- ・情報公開条例に基づいて公開できる情報の範囲が決まっている中で、まちづくりの原動力となる生きた情報を発信していく工夫が求められる。
- ・広報紙、インターネット、人伝によるものなど、情報が溢れている状況があり、住民が町の事について調べたいときに、すぐに正確な情報を調べられる環境が必要である。
- ・住民の心を打つ情報の発信のために、情報発信のマネジメント、デザインを検討していく必要がある。
- ・住民が「まちづくりの主演」として、自らの町の情報について積極的に得ていくような自覚を促す必要がある。

(2) 公開・共有すべき情報について

①目的

- ・住民が主演のまちづくりを進めていく中で、住民が主体的に議論し、行動していくための基礎となるものとして情報共有を進める必要がある。
- ・将来的に住民の生活に影響を及ぼすような案件については、事業を進めるに当たり混乱を生じさせないように、当初の段階からの情報共有が必要である。

②管理

- ・住民が理解しやすいような情報発信を行うため、行政においては、どのような情報をどのように発信、共有していくかのデザインを行い、情報をマネジメントしていく機能を強化していく必要がある。

③内容

- ・限定的な情報を出すのではなく、関連するものは一体的な発信をしていく必要がある。
- ・住民の中でも対立した形で意見が出てくる可能性のあるものは、それを念頭に置いた情報の出し方を検討するべきである。

④時期

- ・参加、参画のベースとなる考え方から、情報発信は事業の卵の段階から行っていくべきである。
- ・事業実施を検討してく中で、止むを得ず事業中止となったとしても、経過も含めて公表し、住民の理解を求めていく必要がある。

⑤手法

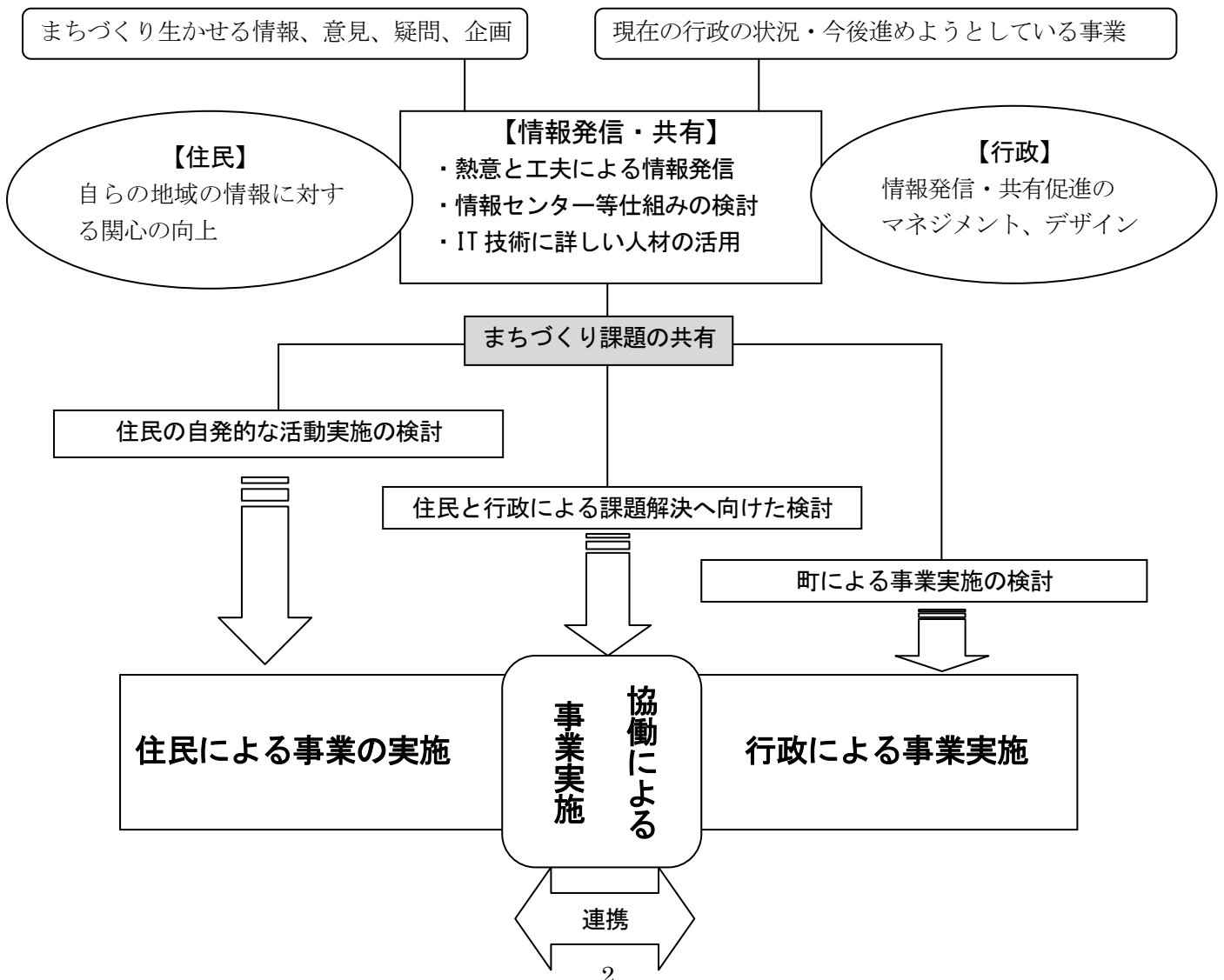
- ・世代により情報を受け取りやすい媒体は異なり、それぞれに合わせた情報媒体について、常に研究し活用に努めていく必要がある。

- ・情報発信は、行政、住民の双方から行われるものであり、両者の接点となって正確な情報を得ることができる情報窓口機能の充実、まちづくりネットワークというようなインターネット上で情報を共有できる仕組みづくりなどの検討が必要である。これらは、まちづくり推進センターの機能として考えていくことも必要である。
- ・町職員が中心となり、如何にすればより注目してもらえるか、工夫と熱意を持って情報発信に努めていくことが基本となるが、例えば、団塊の世代の方でIT技術に詳しい方を上手く活用していくなど、情報発信に地域の人材を有効活用していくことが必要である。

⑥その他

- ・情報は、受け手側の意識が情報共有していく上で非常に重要になる。特に住民の心がけが重要になるが、その意識付けの手段の一つとして、基本条例の中に、住民の役割として「住民は主体的に情報の入手に努める」というような規定を盛り込むべきではないかという意見が、審議の過程で出された。

(3) 情報共有に支えられる参加と協働のイメージ



地域計画の策定状況について（報告）

「柴田町住民自治によるまちづくり基本条例（平成22年4月1日施行）」
 第22条（地域計画づくり及び実行）運営組織は、地域の住民等と協力して地域の将来像を実現するための具体的な計画（「地域計画」）をつくるよう努めるものとします。

地域計画は、日常生活の場である地域の良いところや課題を整理しながら地域を点検し、みんなで知恵を出し合い、もっと住みよい地域にするためにはどうしたらよいかを行政区ごとにまとめたものです。

地域計画の内容は、地域の概要・良いところ・課題、地域の将来像（目標）、将来像に向けた具体的な活動計画などです。

1. 地域計画の策定状況（H25.8.21現在）

全42行政区中	策定済	32行政区
	策定中	10行政区

2. 地域計画の公開（閲覧）

8月1日から各行政区で策定された地域計画は、一部を抜粋して町ホームページに掲載するほか、以下の場所で公開（閲覧）しています。策定中の行政区については、策定次第公開します。

（1）町ホームページ

URL : http://www.town.shibata.miyagi.jp/m-cen/01_ma_03_000.html

（2）公開場所

- ・役場（2階情報公開コーナー）、槻木事務所
- ・槻木生涯学習センター、船岡生涯学習センター、船迫生涯学習センター
- ・柴田町図書館
- ・まちづくり推進センター

※閉庁、閉館日は閲覧できません。

3. 地域づくり補助金申請状況（H25.8.21現在）

全42行政区中	申請済	40行政区
	未申請	2行政区